

臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、個人が識別される診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる患者様

2018年4月1日～2024年5月30日に、当院で以下のいずれかの手術を受けられた方：

腹腔鏡下仙骨脛固定術 Laparoscopic sacrocolpopexy (LSC)、腹腔鏡下膀胱脱手術
{Laparoscopic pectopexy (LLP) または Laparoscopic lateral suspension (LLS) }

■ 研究課題名

骨盤臓器脱に対する Laparoscopic lateral suspension (LLS)、Laparoscopic pectopexy (LLP) の後方視的検討：手術成績、合併症、術後排尿機能の解析

■ 当院の研究責任者および試料・情報の管理責任者(所属)

野村 昌良(ウロギネ・女性排尿機能センター)

■ 本研究の目的・方法・研究実施期間

● 研究の目的

骨盤臓器脱に対する3種類の腹腔鏡下メッシュ手術(LLP/LLS/LSC)を比較し、再発率、合併症、術後排尿機能の治療成績を明らかにすることを目的とします。

● 研究方法

本研究は後方視的観察研究です。

診療の中で得られた以下の情報を電子カルテより収集し、匿名化したうえで解析します。新たに採血・検査等を行うことはありません。

● 研究実施期間

2026年1月15日～2027年3月31日

■ 研究に用いる試料・情報の項目

年齢、身長、体重(BMI)、妊娠歴・分娩歴、骨盤臓器脱のスコア(POP-Qスコア)
術式、手術時間、出血量、術中・術後合併症、術後排尿機能(残尿量、排尿症状など)
症状アンケート結果、その他診療録に記載された必要な臨床データ等

■ 他の研究機関への提供・提供方法

他の研究機関への試料・情報の提供はありません。

■ 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■ お問い合わせ先

担当者（所属）：福島 瑠璃子(ウロギネ・女性排尿機能センター)

電話：04-7092-2211(代表)